

令和7年度 岐阜研究大会

令和7年8月17日(日)

時間 10:00~16:00

会場 岐阜聖徳学園大学
羽島キャンパス

参加費 一般 1,000円
教職3年以下&学生 無料

主催 日本国語教育学会岐阜県支部
後援 岐阜県教育委員会

★今年度のメインはここ！

- ① 楽しく国語の力を付ける授業の仕組み(単元)や、児童生徒をその気にさせる教師の言葉掛け(魔法の言葉)の実際が分かります。
- ② 「学び手の側に立つ」授業の発想や具体が明らかになります。

10:00 全体会

- ① 挨拶
- ② 講話

「てびきが生きる単元づくり」

岐阜県支部長

小林 正徳

軽井沢風越学園

甲斐利恵子先生

13:00 分科会

○ 小学校部会

提案Ⅰ 「児童の願いを大切にしたい話すこと・聞くことの単元づくり」

目指す姿に向かい、課題意識をもち技能の習得に粘り強く取り組む指導を提案します。

岐阜市立厚見小学校

前田 拓也先生

提案Ⅱ 「児童の『問い』を基にした文学的文章の学習活動づくり」

どのように作品に出会い、どのように問いを立て、読み深めていくかを提案します。

岐阜市立加納小学校

久保田晋平先生

指定討論者

岐阜大学教職大学院

西門 純先生

○ 中学校部会

提案Ⅰ 「生徒一人一人が確かに書くことができる指導と評価の在り方」

全ての生徒が情報活用能力を身に付け、全ての教育が再現できる方法を構築します。

岐阜市立藍川中学校

伊藤 雄樹先生

提案Ⅱ 「主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成」

共に考えをまとめていく合意形成を通して、考えの深まりについて追究します。

土岐市立泉中学校

田口 奈典先生

指定討論者

軽井沢風越学園

甲斐利恵子先生

📍 高等学校部会、全体会Ⅱは裏面にあります。

○ 高等学校部会

提案Ⅰ 「ケーススタディ的文学国語の授業～事実と推測で『山月記』を紡ぐ～」

本文に書かれた事実から自身の経験に照らして推測し、多様な読みの可能性を広げます。

岐阜県立中津高等学校 牧野 聖也先生

提案Ⅱ 「コミュニティサイトの形式を用いた文芸作品の没入体験について」

夏目漱石の『こころ』の読みの学習にコミュニティサイトの形式を用いた授業実践です。

岐阜県立郡上北高等学校 大宮愛華音先生

指定討論者

愛知学泉大学

宮武 里衣先生

15:00 全体会Ⅱ

① 各部会報告

② 総括・展望

日本国語教育学会会長 桑原 隆先生

なお閉会后、学内にて茶話会(50分程度:無料)を開催しますので、ぜひ御参加ください。また、その後懇親会(岐阜駅周辺)も予定しておりますので、奮って御参加ください。

お申し込み方法

下記の二次元コードまたはURLから、参加申込みフォームに、アクセスし、メールアドレスの登録と申込みを行ってください。

確認メールは、配信いたしません。

申込み締め切りは、令和7年 7月31日(木)です

申込みに関わって、ご不明な点がございましたら、下記参加申込み担当者にメールでお申し付けください。

令和7年度 岐阜研究大会参加申込用フォーム



<https://forms.office.com/r/f0bKY5eUDF>

参加申込担当者

大垣市立上石津学園 片山 博寿

連絡先 E-mail : hirohisa3010@gmail.com